

# 2025 年度 事業計画

## I. 現状と事業方針

大牟田有明海地域では、有明海沿岸道路の整備が進む中、三池港の物流アクセスが格段に向上しており、三池港における大型コンテナ船の夜間出港基準の見直しに向けた協議が進められているが、国際コンテナ定期航路に使用されていた船舶が、予定より早く老朽化のため廃船されることとなり、本年 5 月から一旦休止となっている。

一方で、世界各地との輸出入ができる国際フィーダー航路の新規誘致に向け、船社への積極的なポートセールスや、新たな利用荷主獲得に向けたポートセールス活動の強化を行っていく。

以上を踏まえ、「マイポートみいけ利用促進協議会」と連携した取組みにより、大牟田有明海地域の持続的な経済発展に寄与できるよう、本年度は次の事業を実施する。

## II. 実施事業

### 1. 貿易振興

#### (1) 新規航路の誘致

三池港から世界各地との貿易が行える国際フィーダー航路の新規航路誘致ができるよう船社へのポートセールスに取り組む。

#### (2) 三池港利用の企業訪問

三池港の利用促進のため、マイポートみいけ利用促進協議会との連携を強化し、荷主企業へのポートセールスを行う。また、有明海沿岸道路の沿線に点在する利用荷主企業には、有明海沿岸道路による三池港へのアクセス向上を強調し、三池港利用のメリットを周知することで、コンテナ貨物取扱品目を増やす取組みに注力する。

#### (3) 国際コンテナ定期航路(釜山航路)の再開

マイポートみいけ利用促進協議会と共に船社を訪問し、情報・意見交換を行うなど、航路の再開に向けた働きかけを行う。

#### (4) マイポートみいけ利用促進協議会との連携強化

同協議会の構成団体として連携を強化し、更なる三池港の集荷拡大に向けて荷主企業や船社を対象に三池港の PR に努める。

#### (5) 貿易相談

貿易実務のアドバイス及びビジネスマッチングできる事業者を紹介する。

#### (6) 経済セミナー等

各種セミナーや講座について情報提供を行う。

### 2. 貿易基盤整備の促進

#### (1) 三池港に関連する港湾施設等の整備促進

荷主企業などの意見を集約し、福岡県へ整備促進を要望する。

(2)三池港の夜間出港基準に関する規制緩和

マイポートみいけ利用促進協議会と連携し、コンテナ船の夜間出港に係る規制緩和を福岡県へ要望する。

3. 調査

(1)三池港の港湾取扱貨物に関する調査と分析を行う。

(2)三池港背後圏の物流貨物動向を調査する。

(3)九州貿易協会連絡協議会に参加し、各団体の貿易促進取組を調査する。

(4)日本関税協会が主催するセミナー等に参加する。

(5)他港視察及び他港ポートセミナーに参加し、他港の貿易促進策を調査する。

4. 会議関係その他

(1)総会、常任理事会を開催する。

(2)企業訪問時に三池港の各種助成制度等のPRを行う。

## 2025年度 収支予算

### (1)一般会計収支予算

#### ○収 入

(単位:円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減額	備 考
(1)市負担金	200,000	200,000	0	
(2)雑収入	507	20	487	預金利息
(3)繰越金	164,493	73,980	90,513	
(4)繰入金	0	76,000	▲76,000	
計	365,000	350,000	15,000	

#### ○支 出

(単位:円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減額	備 考
(1)貿易振興対策費	305,000	290,000	15,000	
1 貿易促進費	305,000	290,000	15,000	
2 負担金	0	0	0	
(2)会議費	60,000	60,000	0	
計	365,000	350,000	15,000	

### (2)特別会計予算

#### ○収 入

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減額	備考
(1)繰入金	0	0	0	
(2)繰越金	255,382	331,214	▲75,832	
(3)雑収入	618	786	▲168	預金利息
計	256,000	332,000	▲76,000	

#### ○支 出

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減額	備考
(1)繰出金	0	76,000	▲76,000	
計	0	76,000	▲76,000	